



交通安全ニュース

(一社) 滋賀県トラック協会 安全環境委員会

令和 7年 6月

第171号

第14回エコ・セーフティドライブコンテスト開催

5月17日(土)クレフィール湖東で第14回エコ・セーフティドライブコンテストが開催されました。当日は11トン部門27名、4トン部門24名の選手が参加し、学科試験、セーフティ走行、エコドライブ走行、点検競技で競い合いました。閉会式でクレフィール湖東交通安全研修所澁谷所長からは、

- ・エコについてはゆるやかな発進と早めのシフトアップ、高速段ギアの使用、ディーゼルエンジンは燃料無噴射状態をできるだけ長くすることが省燃費運転につながる
- ・セーフティについては雨天に関わらず、窓を開けて顔を出し、しっかりと後方確認しており後方80センチの車庫入れで80センチぴたりの方もおられました
- ・危険が発生した時にとっさの操作に遅れがないよう正しい姿勢を意識してもらいたい
- ・点検競技は満点の方もいたが点検箇所の漏れもあり、車輪脱落事故など重大な事故にもつながるので日常点検はしっかり確実に行ってもらいたい
- ・学科試験は満点の方はいなかったが、2024年の改善基準告示の改正や道路交通法の改正などアンテナを張って新しい情報を取り入れてほしい

など安全運転に欠かせない貴重な総評をいただきました。

雨の降る中、役員の皆様方には早朝よりご協力いただき誠にありがとうございました。

心より感謝申し上げます。



新名神 逆走 事故を避ける4箇条

1. 追い越し車線を走り続け
逆走車両は追い越し車線を走ってくる人が多いので、追越が終わったら走行車線に戻ることを習慣づけましょう。
2. 車間距離を多くとる
車間距離を多くとることで、逆走車を早く発見することができます。回避する余裕をもって運転することが大切です。
3. 情報板やハイウェイラジオを必ずチェックする
逆走車両の情報が入ると、情報板やハイウェイラジオで「逆走車注意」の情報が発信されます。警戒を怠らないようにしましょう。
4. 決して慌てない
逆走してくる車を発見したら、慌てずに自分の逃げるスペースを確認します。そして、強いブレーキを踏んで減速してから、素早くハンドルを切って回避します。





高速しが

令和7年
(2025)
6月号

発行 滋賀県高速道路交通警察隊：滋賀県高速道路交通安全協議会

梅雨期における交通事故防止

今年もまた梅雨の季節を迎えました。長雨の続く時期には、雨が原因の交通事故が増加する傾向にあります。雨の日の運転には、次の注意事項を頭にとどめ、いつも以上に慎重な運転に心がけて、交通事故防止に努めてください。

降雨時の注意事項



◆ むやみに進路を変更しない

バックミラーに付いた水滴や他車の水しぶきなどで視界が悪くなります。進路変更の際は安全確認を徹底し、不要な進路変更はやめましょう。

◆ 速度を落として車間距離に注意

雨の降り始めは特に路面が滑りやすくなります。スピードを落とし、前車との車間距離は長目にとりましょう。

◆ 急ブレーキ急ハンドルは厳禁

雨で路面が濡れていると、タイヤとの摩擦が減り、晴天時よりも滑りやすい状態となります。スリップの原因になりますので、「急」の付く運転はやめましょう。

◆ わだちの窪みに注意

道路にできた車のわだちにたまった水たまり部分では、ハンドルを取られ易いので注意しましょう。



☆ハイドロプレーニング現象に注意！☆

ハイドロプレーニング現象とは、わだちなど水が溜まった場所を走行すると、タイヤと路面の間に水が入り込み、タイヤが水上を滑走するようになって、ハンドルやブレーキが利かなくなる現象です。走行中タイヤが浮いたような感じがしたら、ハイドロプレーニング現象が発生したと判断し、ハンドルをしっかり持ちアクセルを少しずつ戻してスピードを緩め、タイヤのグリップの回復を待ちましょう。慌てて急ハンドルを切ったり、急ブレーキを踏むと車がスピンして事故の原因となりますから絶対にやめてください。



積み荷の落下に

注意

高速道路での積み荷の落下は後続車両の事故を誘発する危険な状況で、ロープ掛けが緩かったり、シートをかけていなかったりという初歩的なミスによる事故が後を絶ちません。

落下物は落とし主の責任です。

出発前の積み荷のチェックはもちろん、長距離運送するときには、休憩時以外にもSA、PAで必ず積み荷の再点検をしてください。



★ 落下事故を起こさないためのポイント ★



- ◎ 積み荷をしっかりと固縛する
- ◎ 過積載や積載制限(長さ・幅)を絶対しない
- ◎ 急ハンドルや急ブレーキ操作をしない
- ◎ SA、PAの休憩時には必ず積み荷のチェックをする

落下物ワースト3

(令和5年NEXCO調べ)

- 1 位 プラスチック、ビニール、布類
(毛布・シート類)
- 2 位 自動車部品類(タイヤ、自動車付属品等)
- 3 位 木材類(角材、ベニヤ等)

落下物を発見したら

高速道路走行中に落下物を発見したときは、

道路緊急ダイヤル「#9910」または警察「110」で
通報してください。

◎ 通報は、携帯電話、スマートフォンからも可能ですが、走行中は必ず同乗者の方が通報してください。

◎ 運転者のみの場合は、最寄りのSA、PA等の安全な場所に止まってから通報してください。